

テーマ	伝えよう 二番丁の歴史と伝統文化の心	時間数	75時間
-----	--------------------	-----	------

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年総合	① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ →											

①郷土の文化のよさを見つけよう。(6時間)

- 地域や市内には、現代のわたしたちに、歴史や伝統を伝える多くのものが残っていることに気づく。
- ◎ 地域や市内にある歴史のある建物や伝統文化について話し合い、課題を設定する。
- ◎ 自分の課題を解決していく計画を立てる (活動の意欲, 課題設定能力)

- ・ 地域に残る文化財や伝統技術について、自分の課題を解決していくための調べや、それを支えている人との交流や本物との出会い意欲的に取り組むことができる。
- ・ 地域に残る文化財や伝統技術について、それらを支える人の思いを自分なりの方法で体験したり、表現したりすることができる。
- ・ 地域の歴史を語り継ぐ人や伝統技術を受け継ぐ人の思いに共感し、自分たちの地域に誇りを持つとともに、学んだことや感じたことをこれからの自分に生かしていくことができる。

⑥一年間の成長をふり返ろう。(6時間)

- 自分の一年間の学びをふり返る。
- ◎ ポートフォリオを整理し、並び替えをしたり、見出しを付けたり、目次を作ったりする。 (主体的・創造的態度)
- ◎ 凝縮ポートフォリオをもとに、目標の達成度や自分の成長について客観的に判断する。 (自己評価力, 生き方の探求)

⑤二番丁のすばらしさを伝えよう。(4時間)

- 二番丁のすばらしさを多くの人に聞いてもらうことにより、自分の調べに自信を持つとともに、二番丁の良さを再認識する。
- ◎ 総合学習発表会で、自分の調べてきたことを自分たちの調べにあった表現方法を選択したり組み合わせたりして、わかりやすく伝える。 (表現力, 生き方の探求)

②地域に残る文化財や伝統技術について調べよう。(20時間)

- 水任流や打ち出し銅器、獅子頭作りなど伝統技術の歴史や、その技術、それを伝える人々の思いを知る。
- 文化財についてその歴史やそれを語り継ぐ人の思いを知る。
- ◎ 自分の興味・関心をもとに、地域調べに取り組む。 (活動の意欲)
- ◎ インターネット・図書・地域の郷土史家、伝統工業従事者の話から調べに取り組む。 (情報収集・活用能力)

③交流や体験をして自分の調べをさらに深めよう。(22時間)

- 日本を代表する京都の歴史や文化財について、図書、パンフレット等で調べに取り組む。
- 課題意識をもってグループ別学習ができるよう日程やコースに見通しを持ち計画する。
- 社会のマナーや礼儀等公衆道徳の遵守について、五感を通して学びを深める。
- ◎ 交流相手の指導のもと、実際に体験する。 (情報収集・活用能力)
- ◎ 地域の歴史を語り継ぐ人や伝統技術を受け継ぐ人の思いに共感しながら、真剣に体験や本物との交流をする。 (人とのかかわる力, 表現力, 生き方の探求)

④調べたことや学んだことをまとめよう。(17時間)

- 修学旅行での見学や体験での学びから、地域の伝統文化を語り継ぐ人との共通の思いをまとめる。
- 今までの調べでわかったことをまとめることにより、学びを深める。
- グループ間交流で発表し合うことにより、友だちのよさから学ぶとともに自分の学びをより確かなものにする。
- ◎ 今まで交流や体験などを通して自分の課題について調べたり、学んだりしてきたことをまとめる。 (表現力, 生き方の探求)
- ◎ グループ間で交流し、友だちのよさに気づき、自分の学びに取り入れる。 (学び合いの力)

伝統工芸や地域の歴史についてもっと知りたいな

関連

社会科
「江戸時代の人々のくらし」
学級活動
「夏休みの課題を考えよう」

国語 (方)

「ニュース番組を作ろう」 (7月)
「わたしの意見」を書こう (11月)
「百年前の未来予測」 (1月)
「未来へのメッセージ」を書こう (3月)

道徳

奉仕委員会活動(数心)
ガイドする喜び(郷土愛)
ネパールで学んだこと(国際理解)

学んだことをいろいろな人に知らせたいな

交流によってもっと詳しく知りたいな

調べてわかったことをまとめよう

学んだことをこれからの自分に生かそう

自分の学びを振り返ろう